

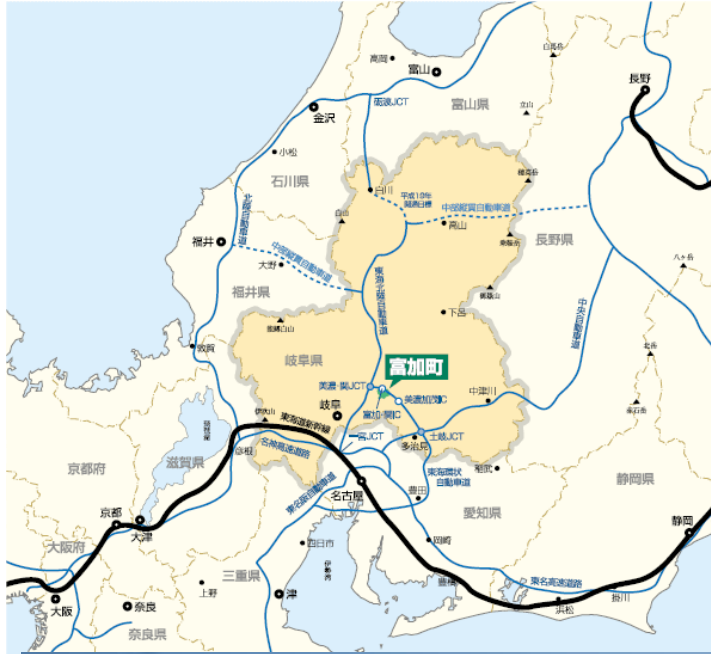
ゆとりある乳肉複合経営をめざして！

昭和57年に農業大学校を卒業と同時に後継者として経営に参画。父親が亡くなり、労働力が減少するなかで、夫婦2人で100頭の規模を維持することが本当に良いのだろうか。

自給飼料を作り、今の労力で最大の所得を確保したい。自分達にあった経営を見つけないか！！

こんな思いが **転機** となった。

地域の概要

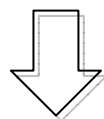


こんな思いが経営の転機に

昭和57年 **農業大学校卒業後、
後継者として経営参画**

**搾乳牛
100頭経営**

平成4年 **父が亡くなり、労働力が減少**



夫婦2人の労力で、最大の所得を確保したい!!

こんな思いが、**転機**となり、

ゆとりある乳肉複合経営を目指す

生駒牧場がやってきたこと

①



牛群検定への加入と飼料給与方法の改善

②



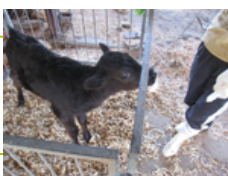
牛舎環境の改善

③



自給飼料生産に立脚した経営

④



和牛受精卵を活用した子牛生産

⑤



畜（酪農）－ 畜（肥育）－ 稲作連携

⑥



酪農教育ファーム・食育・後継者育成

①-1



牛群検定への加入と飼料給与方法の改善

1. 二本立て給与方法への切り替え
2. 個々の乳量にあった飼料給与
3. 低能力牛の淘汰
4. 分娩前後の管理の徹底

ご主人、今日
はナンボ出ま
した？



いつも乾燥した牛舎内



①-2



牛群検定への加入と飼料給与方法の改善

牛群検定実施後の成績の変化

牛群検定への参加は16年5月

項 目	平成12年	平成16年	平成20年
経産牛頭数 (頭)	45.9	44.3	36.8
育成牛頭数 (頭)	20.0	14.4	15.2
平均種付け回数 (回)	2.6	4.1	2.6
3回以上種付け割合 (%)	49.0	72.2	40.8
平均産時数 (産)	1.9	2.8	2.8
平均分娩間隔 (月)	15.0	16.7	14.2
年間総乳量 (Kg)	338,231	315,280	324,278
経産牛1頭あたり産乳量 (Kg)	7,369	7,107	8,812
搾乳牛1頭あたり産乳量 (Kg)	7,939	8,252	10,109

②

牛舎環境の改善

1. 乾乳牛舎での分娩
2. 放牧場の設置
3. 牛舎の仮設二階の撤去と
扇風機を取り付け



③



自給飼料生産に立脚した経営

1. 借入地の集積 牛舎から2 km以内に集積
2. 3年に1回の転作ブロックローテーションでローズグラスを栽培
3. 飼料自給率 TDN自給率 **48%**
4. 飼料生産費 **26円**／TDN1kg
5. 堆肥は無料譲渡及び自家利用
6. 栽培品種・面積・利用方法



品種	面積	平均収量	利用方法	刈り取り回数
イタリアンライグラス	500a	4,500 kg	ラップサイレージ	4回
ローズグラス	120a	5,400 kg	ラップサイレージ	3回
トウモロコシ	150a	4,800 kg	サイレージ	1回



④



和牛受精卵を活用した子牛生産

■ 和牛の受精卵を取り入れた経緯

- ・妻の人工授精師の資格取得 → 和牛生産農家との繋がり
- ・妻の受精卵移植師の資格取得
- ・牛乳以外の収入の模索

■ 年度別子牛販売成績

項目	18年度		19年度		20年度	
	去勢	雌	去勢	雌	去勢	雌
販売頭数（頭）	3	4	2	4	5	4
平均価格（千円）	650	574	638	471	547	431
出荷市場 平均価格 （千円）	584	499	585	496	473	412
市場との差額 （千円）	66	75	53	△26	74	19

⑤

畜（酪農）－畜（肥育）－稲作連携

■ 生駒型コラボレーション

1. 飛騨地域の肥育農家からの「稲わら」の要望
2. 大規模稲作農家からの「堆肥」の要望
3. 肥育農家からの枝肉成績情報のフィードバック

「堆肥」は地元還元－「稲わら」は肥育農家に販売－「枝肉情報」は共有



近隣圃場でのワラ集め



積上げ搬送・ノーレール方式の堆肥処理施設

⑥

酪農教育ファーム・食育・後継者育成

1. 毎年小学3年生が「生駒牧場をもっと知ろう」をテーマに社会見学
 - ・酪農教育ファームの認定
2. 毎年6月に「父の日に牛乳(ちち)を贈ろう」キャンペーン
 - ・岐阜県知事へ牛乳の贈呈
 - ・街頭での消費拡大のPR
3. 地元農業高校の体験研修・視察
4. 県農業大学校の学生の研修受け入れ
5. 近所の皆さんの動物園的存在



小学校の社会見学



岐阜県知事への牛乳の贈呈



親子で遊びに

今後の方向

1. **労働力に見合った経営規模**
2. **ホルスタイン雌雄判別受精卵の利用**
3. **自家産ドナーによる和牛受精卵の活用**
4. **生駒牧場の将来の担い手**
5. **農業生産法人への移行**
6. **地域農業の発展と活性化に貢献**



ご静聴ありがとうございました。



愛犬 ミルク



生駒さん



奥さま



二女（後継者？）



奥さんのお父さん



お母さま



保木獣医師